

親子で向き合う学校選び

ベストな選択をするために今できること。

お子様の進学 保護者はどこまで「支援」する？

曖昧な理由で進学を決め、不十分な情報収集から学校選びをしてしまうと進学の不マッチを起こしてしまいます。
保護者としてどのような情報や考え方・心構えが大切なのでしょう。

保護者の
視点から
学校の
情報をとる

学校選び、お子様だけで決めてませんか？

「進学」を選択したお子様にとって、学校選びは人生の重要な選択です

「子どもの意志を尊重したい」「自分で考え、選択させたい」そんな親心がなにより大切であることは多くの保護者の皆様が思うことでしょう。

しかし現実には、新卒学生の就職の不マッチが問題化して久しい昨今、進学においても不マッチが起こっている事も少なくありません。

情報を入手することが容易な現代、**本当に必要なのは、「情報の真の姿」を読む力**です。

お子様だけの情報で学校を決めてしまうのではなく、保護者も積極的に一緒に学校選びに取り組み、大人の視点で情報を正しく読み解き、人生の先輩としてのアドバイスをしていくことが、お子様にとって「後悔することのない進路選択」となるのではないのでしょうか。

子どもの希望する学校を知るための大切な情報源

まずはここから始めよう！

1 進学情報誌／情報サイト

大学・専門学校などの学校情報を幅広く紹介している進学関連の雑誌やサイトは、いわば学校の「カタログ」です。エリアや分野など条件別で希望の学校を探ことができ、無料で学校パンフレットの取り寄せが容易に行えます。

代表的な進学情報サイト

リクナビ進学	検索
マイナビ進学	検索
シンガク図鑑	検索

特徴

- ✓ 幅広く学校を検索できる
- ✓ 学校の比較ができる

気になる学校をCheck！

2 ホームページ

学校パンフレット同様、基本情報のほか、学校説明会や学校行事、入学願書の入手・出願方法などの情報を得ることができます。また、ブログ・SNSなどにより、リアルなスクールライフの様子を知ることができます。



特徴

- ✓ 最新のイベント情報が入手できる
- ✓ ブログなどのリアルな情報が入手できる

実際に取り寄せてみよう！

3 パンフレット

進学先の専門教育や就職指導、学費や奨学金、入試など、学校を知るための基本情報が集約されています。学部・学科の情報や、就職指導のためのプログラム、卒業生の進路などから、学びたいことと将来の職業の繋がりを知ることが出来ます。興味を持った学校を深く知るために欠かせない資料です。



特徴

- ✓ 学校の詳細情報が入手できる
- ✓ 具体的な学びの内容がわかる

お子様と一緒に学校説明会へ！

学校説明会の すゝめ

大人の目線で情報を正しく読み

一緒に進路を考えていきましょう。

学校説明会



「百聞は一見に如かず」

学校説明会のメリットは正にこの一言に尽きます。
多くの大学・専門学校は学校説明会を開催しています。
参加するメリットとして学習環境および学習内容の確認に加え、学校の教育方針を知ることにより役立ちます。
複数校の学校説明会に参加し比較することで
お子様に合う学校がより明確になります。
学校パンフレットやWebサイトだけでは決して
知ることの出来ない学校のリアルな姿は、
志望校選択の決め手となる情報にあふれています。

✗ 第1志望校だけ
行けばいいよね

✗ ネットの情報で
十分でしょ

参加したらここをチェックしましょう！

学校説明会チェックリスト

チェック項目	良い 😊	普通 😐	悪い 😞
受付の雰囲気は			
学生の雰囲気は			
担当者の説明は分かりやすいか			
教育内容・教師陣の充実度			
実習内容の充実度			
施設と設備			
就職指導体制・就職実績			
高校の先生・先輩などの評判			
学費の総額			円
その他			

保護者が高校生と一緒に知りたいこと

体験授業



相談コーナー



先輩高校生は
平均3.56校の
イベントに参加
(※1)

4人に1人が
1年生の頃から
学校見学しています

保護者向け説明会



(※1) 出典：リクルート進学総研「進学センサス2013」

目から
ウロコ

入学から将来のことまでじっくり相談

学校説明会のもうひとつの目的

学校説明会で教職員に直接質問し、様々な情報を
得ることが出来る **個別相談コーナー** は、学費や奨学金などの
進学費用の相談や就職状況など疑問に思っていることを解決できる
だけでなく、多くの保護者の皆様が口にする感想は…

「なぜこの職業を目指したいのか、初めて聞くことができた」

「目指す職業についてちゃんと理解できた」

「自分が思っているより本気で将来のことを考えていたことが分かった」

普段からコミュニケーションが取れていると思われていても、
お子様の将来の希望・不安を知ることは容易ではないはず。
ぜひ、このような機会を利用してお子様との学校選びに役立てて下さい。

